

# 倭人がみた龍

大阪府立弥生文化博物館

平成20年度冬季特別展

龍の絵とかたち

平成21年

1月24日(土) ▶

3月15日(日)

■開館時間／午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

■休館日／毎週月曜日  
(祝休日の場合は開館し、翌火曜日休館)

◆主催：大阪府立弥生文化博物館  
毎日新聞社、毎日放送

◆協賛：株式会社 国際交流サービス

◆後援：兵庫県立考古博物館  
和泉市、和泉市教育委員会  
泉大津市、泉大津市教育委員会

# 倭人がみた龍

龍の絵とかたち

大阪府立弥生文化博物館 平成20年度冬季特別展

会期：平成21年1月24日(土)～平成21年3月15日(日)



国宝

福岡県沖ノ島祭祀遺跡  
金銅製龍頭  
宗像大社

中国でつくられた空想上の生き物「龍」。現在は、神社の境内や街角などさまざまな場所で見えます。また、十二支にも選ばれており、実在しない動物でありながら、私たちの生活の中に溶け込んでいます。

蛇のような体に手足や角をもち、天空を翔る龍は、中国では水や雷などをあやつることで、時には恵みを与え、時には災害をもたらす存在として敬われ、畏れられました。一方で、そのような自然を制する力をもつ龍は、皇帝など時の権力者の象徴となり、絵画や工芸品などにさまざまな姿で表されました。

大阪府池上曾根遺跡では、龍が描かれた弥生時代後期の甕がみつかり、龍が日本に伝わってきたことがわかります。弥生時代の絵画は、後期になると表現方法が具象から抽象へと変わっていきます。龍の絵画もまた同様な変化の道を急ぎ進みますが、各地で出土する龍の絵画の描き方にはよく似た表現をもつものがあり、いろいろな地域に共通した龍のイメージが広がっていた可能性が考えられます。

倭人はどのようにして龍を知ったのか。そして、人々は生活の中で龍をどのように扱ってきたのか。倭人と龍の関係を、さまざまな資料から明らかにします。



岡山県矢部 龍形土製品  
倉敷埋蔵文化財センター



国指定重要文化財

熊本県密地遺跡 龍が描かれた土台付舟形土器  
城南町歴史民俗資料館



大阪府池上曾根遺跡 龍が描かれた土器  
大阪府立弥生文化博物館



国指定重要文化財

佐賀県桜馬場遺跡 方格規矩四神鏡  
佐賀県立博物館



国宝

奈良県藤ノ木古墳 龍文飾り金具  
文化庁・奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

## 特別講演会 1月25日(日)

### 「龍信仰と伝説」

金関 恕 (大阪府立弥生文化博物館館長)

場所：1階ホール

時間：午後2時～4時

(受付は午後1時30分から、午後0時30分から整理券配布)

## 考古学セミナー

●第1回：2月1日(日)

「ヒサゴ・水・龍」辰巳 和弘 (同志社大学教授)

●第2回：2月15日(日)

「古代中国の龍の民俗」

小南 一郎 (龍谷大学教授)

●第3回：2月22日(日)

「古墳時代の金工品にみる龍文様」

千賀 久 (奈良県立橿原考古学研究所附属博物館主幹)

●第4回：3月15日(日)

「古代中国の画像と龍」

町田 章 (奈良文化財研究所前所長)

場所：1階ホール

時間：午後2時～4時

(受付は午後1時30分から、午後0時30分から整理券配布)

全回参加者には修了証と記念品を贈呈いたします。

## 学芸員トーク 3月8日(日)

場所：1階ホール 時間：午後2時～4時(受付は午後1時30分から)

## ワークショップ「龍をつくろう!」参加費無料

場所：地階セミナールーム

日時：1月31日(土)、2月14日(土)、3月7日(土) 午後2時～3時30分

(受付は午後1時45分から、午後0時30分から整理券配布)

定員：20名(申込不要、先着順)

## 当館学芸員による展示解説

毎週日曜日と祝休日(午前11時から特別展示室にて)

※音声ガイドもあります(貸出無料)

## ■アクセス



交通 / JR阪和線「信太山」駅下車 西へ約600m  
南海本線「松ノ浜」駅下車 東へ約1,500m  
国道26号線「池上町」交差点南西角  
駐車場 / 普通車72台・大型バス7台(無料)

## ■所在地

〒594-0083 大阪府和泉市池上町4-8-27

電話：0725-46-2162

<http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/>

## ■開館時間

午前9時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

## ■休館日 / 毎週月曜日

(祝休日の場合は開館し、翌火曜日休館)

## ■入館料

一般600円

65歳以上・高大生400円

中学生以下・障害者手帳をお持ちの方と

その介助者1名は無料

20名様以上の団体は2割引

大阪府立弥生文化博物館  
Museum of Yayoi Culture